

## PSIM Ver.11.1.7 の変更点

Myway プラス株式会社  
 〒220-0022 神奈川県横浜市西区花咲町 6-145  
 横浜花咲ビル  
 TEL.045-548-8836 FAX.045-548-8832  
<https://www.myway.co.jp/>  
 E-mail: [sales@myway.co.jp](mailto:sales@myway.co.jp)

### 【PSIM Ver.11.1.5⇒Ver.11.1.7 へのバージョンアップ内容】

No.	変更の種類	変更箇所	説明
1	新規追加	サーマルモジュールデバイスの新規機能追加	サーマルモジュールデバイスはデバイスデータベースのリストから手動で選択しなければなりませんでした。このバージョンからはパラメータファイルを使ってデバイスを変数として定義できるようになりました。例えばパラメータファイルでdevice1="IRFP460"として定義すると、素子の属性の“デバイス”に“device1”と設定することで“IRFP460”が設定できるようになりました。
2	新規追加	スクリプトファイルがコマンドラインで実行可能	コマンドラインのウインドウでスクリプトファイルの実行が可能となりました。例えばスクリプトファイル“test.script”を実行する場合は PsimCmd.exe -l “test.script” で実行可能となりました。
3	機能改善	MagCoupler-DL/ MagCoupler-RT	直線運動の場合変位の上限/下限がチェックされていませんでした。このバージョンからはチェックされるようになり、限界に到達した場合にはスピードは0に設定されるようになりました。
4	機能改善	すべてのハードウェアターゲット	SPI割り込みサービスルーチンを改善しより高いレベルの割り込みがSPIサービスルーチンを中断できるようになりました。
5	不具合修正	スクリプトによるシミュレーション結果の保存場所	スクリプトが複数のシミュレーションを含んでいる場合、シミュレーション結果が同じフォルダに保存されなかったのを修正しました。
6	不具合修正	SPICE	SPICE モデルやサブサーキットを再読み込みした場合、PSIM を再起動するまで反映されなかったのを修正しました。
7	不具合修正	PIL	IQ 値が負の場合、PIL の出力値が正しい値ではなかったのを修正しました。
8	不具合修正	SimCoder	離散型積分器(リセット機能有無、制限有無)は入力値が最大レンジに近すぎる場合にはオーバーフローするようになりました。
9	不具合修正	MagCoupler-RT	鉄損ありPMSMのサンプルではある設定で範囲外となるエラーが発生していましたが修正しました。

## ご注意

1. 本資料に記載された製品の仕様は、予告なく変更することがあります。
2. 本資料の内容については、万全を期しておりますが、万一ご不明な点などがありましたら、弊社までお申しつけください。
3. 本資料に記載された情報に起因する損害または特許権その他権利の侵害に関しては、弊社は一切の責任を負いません。
4. 本資料によって第三者または弊社の特許権その他権利の実施権を許諾するものではありません。
5. 弊社の書面許諾なく、本資料の一部または全部を無断で複製することを固くお断りします。
6. 本資料に記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright 2019 by Myway Plus Corporation.

All rights reserved. No part of this manual may be photocopied or reproduced in any form or by any means without the written permission of Myway Plus Corporation.